

広報

みずなみ

2006年
(平成18年)

2-1

No.1131



瑞浪市消防出初式（1月15日）

主な内容

- 2～3 平成18年成人式
新成人、はたちの門出
- 4～5 市議会だより ほか
会期日程 / 人事案件 / 条例案件 / 予算案件 / など
- 6～7 六ヶ所村エネルギー関連施設視察研修レポート
各施設を見学して / 参加者のレポートから / 編集後記 / など
- 8 消防出初式表彰
消防庁長官表彰 / 岐阜県知事表彰 / 市長表彰 / など
- 9 みんなの広場
各社新商品をPR / 「快適空間賞」表彰式 / インターハイに4選手出場 / など
- 10～11 お知らせ
インディアカ交流会を開催します / 献血&骨髄ドナー登録会 / 相談コーナー / など
- 12 健康だいすき
三種混合 期追加予防接種 / 麻しん・風しん予防接種 / 乳幼児健診 / など

新成人、はたちの門出

「晴れやかに
新たな旅立ち」



1月8日、総合文化センターで「平成18年成人式」が執り行われました。

今年、瑞浪市で成人を迎えたのは575人。会場では振袖や袴姿で着飾った新成人が、久しぶりに顔を合わせた友人と思い出話に花を咲かせたり、お互いに写真を撮ったりと、どこを見ても笑顔があふれかえっていました。

華やいだ雰囲気となった式典では、多くの来賓や保護者が見守るなか、麗澤中学・高等学校太鼓部の皆さんによる勇壮な太鼓の演奏で式の幕を開けました。

今年、この日だから伝えたい、まわりのすべての人々に感謝の気持ちをこめて、「Thank you」をテーマに、新成人の中から選ばれた実行委員25人が企画立案した手づくりの成人式となりました。

大人への節目を向かえ、夢と希望に満ち、大人への仲間入りをされた新成人のみなさん、たくさんの人たちへの感謝の気持ちをいつまでも忘れることなく、新しい未来へと大きく羽ばたいてください。



お祝いのごとば

瑞浪市教育委員長

小栗 幸江

成人式を迎える皆さんおめでとございます。今年のテーマは「Thank you」、素敵な言葉を選ばれたと思います。

あなたに感謝するという意味の「Thank you」。この「you」はただ単にあなたという一人の人間をあらわしているのではありません。友であり、親であり、家族であり、社会であり、大いなる自然、事象すべてのものが「you」なのです。

自分が生まれ生き、生かされているということに感謝の気持ちを忘れないでください。

心から笑顔で「Thank you」といえる人生であってほしいものです。



新成人インタビュー

実行委員を務めた4人の方に、
抱負を聞いてみました。



下沖町
新井優介

大人への第一歩を踏み出し、
成人としてこれからの生活の
中で「失敗から学べる人間」に
なれるようにしたい。
様々な困難に遭遇しても、
それから経験する失敗を素直
に反省し、失敗の原因と向き
合い、よりよい人間性を創造
していきたい。



稲津町
井田 文

二十歳を迎える今、やっと
世の中に自分のパワーを与え
ていける歳になれたことを嬉
しく思います。
私の力を精一杯活かして、
周りにプラスを与えていく生
き方をしたいと思います。自
分に与えられたチャンスを精
一杯活かし、自分からチャン
スを引き寄せるような生き方
をしたいと思います。



陶町
伊藤さやか

社会的に大人の仲間入りを
し、これからは何事にも負け
ないで、自分の目標が達成で
きるよう、まっすぐ向かって
いきたいと思えます。これま
で私が成長できたのは、自分
一人の力じゃなく、たくさん
の人が支えてくれたお陰。だ
から今度は私が周りの人を支
え、家族・友達など、どんな
人にも頼られる成人になりた
い。



釜戸町
湯原大輔

成人になり法律的には権利
能力が認められ、また選挙権
も得ることができました。し
かし精神的・経済的にもまだ
両親にも依存している面もあ
りますが、多くの人に支えら
れ、今があることの感謝の気
持ちは忘れてはならないと思
います。これからの大学生活
の中で多くを経験し、販売士
になるという目標を達成した
い。

市議会だより

平成17年第4回市議会定例会が、11月29日から12月22日までの24日間にわたり開かれました。
提出された報告案件2件、人事案件1件、条例案件5件、予算案件7件、認定案件10件、その他の案件18件、議員発議1件、の計44件が審議され、原案どおり可決・承認すべきものとされました。

会期日程

- 11月29日 本会議(議案上程説明)
- 12月7日 本会議(一般質問)
- 12月8日 本会議(一般質問、議案質疑、委員会付託)
- 12月9日 総務文教委員会
- 12月12日 市民福祉委員会
- 12月13日 経済建設委員会
- 12月14日 第1決算特別委員会
- 12月15日 第2決算特別委員会
- 12月22日 本会議(委員長報告討論、採決)

報告案件

平成16年度継続費精算報告について
専決処分の報告について
【損害賠償の額を定めることについて】

人事案件

瑞浪市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
【委員の任期満了に伴い、引き続き加藤健二氏(土岐町)を選任することについての同意】

条例案件

瑞浪市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

【人事院の給与勧告等に伴う所要の改正】

瑞浪市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【各種運営委員会等の廃止に伴う所要の改正】

瑞浪市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条

例の制定について

【公民館運営審議会の廃止に伴う所要の改正】

瑞浪市自然ふれあい館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【指定管理者制度導入に伴う所要の改正】

瑞浪市駐車場条例の一部を改正する条例の制定について

【瑞浪市浪花駐車場のプリペイドカード利用可能機器への更新に伴う改正】

予算案件

平成17年度瑞浪市一般会計補正予算(第3号)

【一般会計予算を九千九百三十万円増額し、総額を百五十一億七千五百八十万円とするもの】

平成17年度瑞浪市立あけよ温泉白寿荘特別会計補正予算(第1号)

【あけよ温泉白寿荘特別会計予算を二百八十万円増額し、総額を一億四百六十万円とするもの】

平成17年度瑞浪市老人保健事業特別会計補正予算(第3号)

【債務負担行為ができる事項、期間、限度額の決定】

平成17年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

【債務負担行為ができる事項、期間、限度額の決定】

平成17年度瑞浪市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

【介護保険事業特別会計予算を五百八十万円増額し、総額を十九億九千四百九十万円とするもの】

平成17年度瑞浪市駐車場事業特別会計補正予算(第2号)

【債務負担行為ができる事項、期間、限度額の決定】

平成17年度瑞浪市下水道事業特別会計補正予算(第4号)

【下水道事業特別会計予算を五百四十万円増額し、総額を十五億六千七百四十万円とするもの】

その他案件

東濃西部広域行政事務組合を組織する市町村数の減少及び東濃西部広域行政事務組合の共同処理する事務の変更並びに東濃西部広域行政事務組合規約の変更について

【笠原町が平成18年1月23日に多治見市に編入するための脱退等に伴う規約の改正】

東濃西部広域行政事務組合の財産処分について

【同組合から笠原町が脱退することに伴う財産処分】

岐阜県市町村会館組合を組織する市町村数の減少について
【大垣市廃置分合等に伴う所要

【改正】

土岐市・瑞浪市介護認定審査会の共同設置について

【土岐市・瑞浪市介護認定審査会を共同設置するもの】

指定管理者の指定について

【指定管理者・施設名 指定期間】

財瑞浪市施設公社

・瑞浪市自然ふれあい館 5年

・瑞浪市斎場 5年

・瑞浪共同福祉施設 3年

・瑞浪市陶文化プラザ 3年

・瑞浪市社会福祉協議会

・瑞浪市立老人憩いの家(寿楽・福寿・桜寿荘) 5年

・瑞浪市在宅老人デイサービスセンター(福寿・桜寿荘) 5年

・瑞浪市市民福祉センター 5年

・瑞浪市養護訓練センター 5年

・瑞浪市中心身障害者小規模授産所 5年

・瑞浪市身体障害者デイサービスセンター 5年

・瑞浪市立宮前・陶児童館 土岐・樽上児童センター 5年

・瑞浪市老人福祉第1・2・3・5(作業所) 3年

工事請負契約の締結について

【瑞浪市総合消防・防災センター建設工事(建築)】 契約金額四億五千五百万円

【同建設工事(電気)】 契約金額一億四千五百九十五万円

認定案件

平成16年度瑞浪市一般会計決算の認定

平成16年度瑞浪市立あけよ温泉白寿荘特別会計決算の認定

平成16年度瑞浪市老人保健事業特別会計決算の認定

平成16年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計決算の認定

平成16年度瑞浪市介護保険事業特別会計決算の認定

平成16年度瑞浪市農業集落排水事業特別会計決算の認定

平成16年度瑞浪中央土地区画整理事業特別会計決算の認定

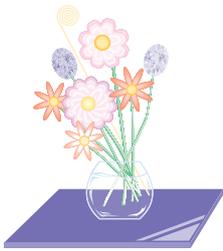
平成16年度瑞浪市下水道事業特別会計決算の認定

平成16年度瑞浪市駐車場事業特別会計決算の認定

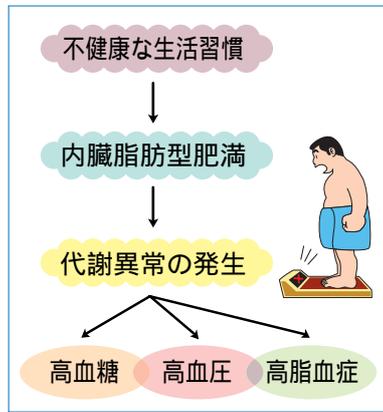
平成16年度瑞浪市簡易水道事業特別会計決算の認定

議員発議

決算特別委員会の設置について



2月1日～7日は生活習慣病予防週間です



肥満の人が、軽症でも高血糖、高血圧、高脂血症といった生活習慣病のうち2つ以上持っている状態をメタボリックシンドロームといいます。

放置すると

脳卒中、心疾患、糖尿病合併症等へと進展

1 肥満者の多くが複数の危険因子(糖尿病、高脂血症、高血圧症)を持っています。

2 危険因子が重なるほど脳卒中、心疾患の危険性が増えます。

3 生活習慣を変え、内臓脂肪を減らすことで危険因子が改善していきます。

クスリだけでは、全体は改善されません。生活の中に運動を取り入れ、食生活を見直し、禁煙し、内臓脂肪を減らしていきましょう。

1に運動 2に食事

しっかりと禁煙 最後にクスリ

問合せ 保健センター

☎67 2700

春の息吹を

竜吟の森で感じよう

マンサクが咲く竜吟の森で、春を迎える森の表情を観察してみませんか。

2月25日(土)

9時30分～12時

講師 山口 清重氏

対象 小学生～一般

定員 20人

参加費 100円

締切 2月19日(日)

当日は、野外活動のできる服装でお越しください。

雨天時は、室内で植物に関するスライド

申込・問合せ 自然ふれあい館

☎63 0015

善意

暖かい善意をありがとうございました。

寺河戸町どんと祭り有志一同様

五万八千八百七十七円

社会福祉事業に

瑞浪ライオンズクラブ(中島洋三会長)様

十万円 一般寄付

こちらは広報みずなみです

2月の夕方6時の音楽は

「エーデルワイス」です

防災行政無線(屋外放送)は、窓を開けるか、外へ出て聴いてください。

六ヶ所村

エネルギー関連施設

視察研修レポート

平成17年9月21日から23日の3日間、広報・安全等対策交付金事業で、青森県六ヶ所村を中心に29人の市民の方が視察研修をしました。

六ヶ所村への訪問は今回で5回目となります。今回の視察先は、トントウビレッジ(東通原子力発電所PR施設)、日本原燃株式会社(ウラン濃縮工場、低レベル放射性廃棄物埋設センター)、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター)むつ小川原石油備蓄基地の3カ所でした。参加された方の感想を紹介します。

各施設を見学して

- 参加者の感想(抜粋)
- 全ての国民がエネルギー問題を真剣に考えなければいけない。
- 実際に見ると聞くのでは大違い。多くの人(特に若い人)に参加してほしい。
- 「むつ小川原」の広大な敷地と原子力を含むエネルギー関連施設の規模には驚いた。
- 「安全」ということがいかに大切かを思い知らされた。
- 真の情報公開を望む。

参加者のレポートから

伊藤允一さん(土岐町)の感想

平成17年9月21日〜23日、瑞浪市が募集した青森県六ヶ所村視察研修に参加させていただきました。自分の中では、原子力、ウランと聞く

発電が私たちの産業の発展、暮らしに欠かせないものであり、電気エネルギーの30%を占めていると聞き、必要性の大きさに驚きました。

日本原燃では、原子力発電後に出る使用済み燃料の中にあるウランとプルトニウムを化学的に取り出し再処理できるMOX燃料工場(建設中)、ウラン濃縮工場、再処理工場、低レベル放射性廃棄物埋設センター、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センターなどを見学しました。

低レベル放射性廃棄物埋設センターでは、液体状のものは煮つめて蒸発濃縮し、燃えるものは焼却して容量を減らした後、プラスチックやセメントなどと共にドラム缶に入れ、金属類などは圧縮・切断して容積を少なくした後、コンクリートと共にドラム缶に一体となるよう固定化され丁寧に並べられていました。

高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センターでは、使用済み燃料の再処理の際に発生する廃液をガラスの特殊な容器に密封し安全に冷却し、地下に貯蔵管理している様子を窓越しに見学しました。

このような施設は全てコンピューターで管理されており、最悪な事態に対応できるよう訓練もなされているとのことでした。近年、新聞等でも単純・初歩的な人為ミスの記事を目にします。十分注意されるよう望みます。

現在、地球温暖化による環境破壊が問題になっております。我が国は、化石燃料のほとんどを海外に依存していると聞いております。現在から将来に向け、原子力発電は最も必要とされませんが、安全対策・管理体制には十分力を注いで頂かなければならない事を実感して帰路に着きました。

関係者の皆様には、大変お世話になりました。

とうございました。すばらしい体験でした。瑞浪の施設についても関心を持って見守っていきたいと思います。



熊谷春子さん(日吉町)の感想

生活水準の向上から、今や、どの家庭も家電製品だらけ。照明器具から鉛筆削りに至るまであらゆる所で電気に頼っての生活です。

7月上旬の月曜日早朝のこと、原因は分かりませんが、日吉の一部が一時間程停電しました。毎朝のリズムは完全にマヒ。薄暗い所で冷凍ご飯を鍋で煮て朝食。もちろん弁当はナシ。洗濯も出来ません。団塊の世代の私がお手上げ状態ですから、子や孫にはなおさら電気の無い暮らしは「アリエナイ！」ことでしょう。

エネルギー資源の乏しい日本では、その大半を海外に依存している事は知っていました。でも、どこか他人事で危機感も消費電力も深く考えることがありませんでした。今回の視察に参加して、何気なくスイッチを入れていた自分を反省し、原子力発電を真正面から目と耳で学ぶ機会に恵まれ良かったと思います。原子力ウ

ラン プルトニウム 核兵器・放射能 怖い、という概念しかありませんでした。しかし、21世紀を担うエネルギー源として、もはや原子力発電は欠かせないものと認識し、これからは、「原子力発電アリキ」から等身大に前向きに考えて理解していく必要があると思います。六ヶ所村の原子燃料サイクル施設は、莫大な資金が投入された国家の大プロジェクトでした。安全については、くどい程説明がありました。自然災害や老朽化などのリスクに伴う不安は払拭できません。安全の上に安全を期しながらエネルギー確保に向けての研究や設備投資も必要だと思えました。まずは、ムダな電気の消費を押しさえるべく、時計がわりに付けていたテレビを消すことから始め、エネルギーに関心を持ち続けたいと思います。



安藤安弘さん(日吉町)の感想

原子力という言葉は私には、日常生活の中で新聞・テレビ等報道関係で長崎、広島の原爆とか、どこかの施設での事故のニュース位であっ

た。視察前はあまり深い知識・興味はなかった。

東通原子力発電所(トントウビレッジ)

原子力発電所の概要やエネルギー問題が映像・パネル等でわかりやすく展示し、パソコンなども設置してあり、クイズ・ゲーム形式でエネルギーに対する興味を引くような案内施設でとても良かった。発電所には近づけなかったが、展望台から見えて森、海等自然環境に配慮してある事が多く感じられた。海上には警備艇がいて、厳重な警備等管理が行き届いていることが伺われた。

六ヶ所村核燃料サイクル施設(日本原燃)

日頃、何々の「リサイクル」という言葉はよく耳にし、身近にエコ商品もあるが、ウランを繰り返し利用する「核燃料サイクル」ということは遠くの別世界のことの様に思っていた。

施設の視察を行い、見たり聞いたりして学んでいる内に、エネルギー資源の乏しい我が国では、とても重要であることが感じられた。

ウラン濃縮工場、低レベル放射性廃棄物物理設センター、再処理工場、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター等を見学させていただいたなかで、安全性を確保し、テロなどにも対策を取っている様子が感じられた。

むつ小川原石油備蓄基地

石油の備蓄は、国民生活の安定と国民経済の円滑な運営のために、過去の石油危機を契機に国家事業として建設されたものであり、当基地が1号会社で、全国に10力所あり、日本で使う石油の約6カ月分の備蓄があると聞く。石油は、ほとんどを輸入に頼る国であり、基地の重要性が認識できた。

まとめ

日頃、我々は、「スイッチ」を押せば電気が

灯り、テレビも見える。また、ガソリンスタンドへ行けば給油でき自動車は動く。こんなことはごく自然なことでも事も感じず毎日を通している。今回の視察で、資源の少ない日本が、いかにしたらエネルギーを安定供給できるかという対策が各分野で研究、開発されていることが分かった。また、地球温暖化、安定な資源等の問題から見て、これからのエネルギーには、原子燃料がいかに重要であり必要であるかを感じた。

編集後記

紹介したいレポートはたくさんありましたが、紙面の都合上3人の方のみ紹介させて頂きました。この他、「新エネルギーについてもっと知りたい」「稼働している原子力発電所も見学したい」「いろいろな情報をもっと知らせて欲しい」などエネルギー全般にわたる積極的なご意見も多数頂きました。

世界第4位のエネルギー消費国である我が国のエネルギー自給率はたったの4%(原子力を除く)です。また、第1次・第2次オイルショック以来、総電力量の約3割を原子力発電に頼るようになりました。そんな中で超深地層研究所建設計画が瑞浪にもたらされて11年目を迎えています。研究所の立地がエネルギーと環境問題を考えるきっかけとして頂ければと考え、六ヶ所村への視察研修を行ってきました。今年度で5回目となる研修を終え、六ヶ所村への視察研修は今回で終了します。今後とも出来るだけ多くの方にエネルギーと環境問題について考えて頂けるよう努力していきます。

担当 学園都市推進室 内線333

消防出初式表彰

1月15日、瑞浪市消防出初式が総合文化センターで行われ、消防に尽くされた190人が表彰されました。受賞されたのは次の皆さんです。

(敬称略)



● 消防庁長官表彰
退職消防団員第2号報償 2号銀杯
中山直樹、三宅博久、板橋茂晴、
熊谷祐三

● 岐阜県知事表彰
退職消防団員報償 楯
小栗義朗、和田裕之、三輪和年、
奥村勝彦、西尾直樹、重田卓己、
加藤忍、山内泰治、水野幸造、兼

松美昭、佐合正人、奥谷勉、須藤
務、遠藤孝彦、小栗克一、鵜飼元
弓、伊東範明
永年勤続功労章

岩島直樹(分団長)、三輪康正、酒
井徳匡(消防司令)
勤続功労章

山田桂三、愛知忠之、岸本卓也(分
団長)、伊藤信雄(消防司令補)
功労章

安藤和徳(分団長)、小栗好彦(副分
団長)、中山俊博、奥村義二、足立
富秀(部長)、溝口雅也(消防士長)
優秀家族賞

渡邊良昌(妻)佐登美(副分団長)、
藤田修二(妻)裕子、可知更一(妻)
厚子、齋木章之(妻)みどり(部長)、
伊藤道廣(妻)三保子、荻原龍一(妻)
麻里(班長)、木股弘勝(妻)美穂(団
員)

● 地域振興局長表彰
功労章
三輪武彦、安江利明、後藤博之(部
長)

● 県消防協会長表彰

勤労章(15年)
成瀬浩二(副分団長)、中里建史、
足立富秀、後藤博之(部長)、渡邊
信之(団員)
功績章

西尾強(副分団長)、片田宣幸、小
木曾昌弘、小倉富晴、小栗和寿、
榎葉利広、中島敏文、水野康信、
中嶋直樹、澤井茂和、伊藤勝章、
小木曾孝之、加藤日出子(部長)、
小林哲也、伊藤敏彦(班長)

● 市長表彰

功労章
西尾強(副分団長)、小栗和寿(部長)、
市川昌宏、足立康明、安藤貴正(班
長)、林雄二郎、山内宏幸、小木曾
隆広、日比野順一、小栗貴臣、小
栗寛道、渡辺裕隆、渡辺雅人、牧
野琢廣、土本裕志、岡庭洋一、下
林俊幸、渡辺篤史、伊藤啓次、伊
藤ひとみ(団員)

● 消防長表彰

功績章
高木祥吉(班長)、今井聡、日比野
愛幸、鈴木明祥、橋本武、奥村英
次、堀田博隆、伊藤正司、堀部睦
美、鈴木一正、稲垣幸雅、大竹真
則武正人、吉田敏明、木村亮、中
山大樹、成瀬真、後藤一郎、伊藤
将太、鈴木貴志、太田正広、沼田
成仁、河野仁一(団員)、伊藤功人、
大島正尚(消防副士長)

● 消防協会長表彰

功績章
中嶋直樹(部長)、額綱稔、水野正
直、工藤重光、伊藤耕司、伊藤洋
司、小池規夫(班長)、中村恵嗣、内
田貴弘、水野忍、渡辺裕、榎橋和
彦、加藤寛之、保母哲也、永江隆
明、井戸和孝、土屋正明、金山大
地、村瀬利文、溝口政章、山口義
文、小出友吉、澤井敬司、勝股幸
広、小木曾涉、小木曾仙佳(団員)

● 団長表彰

勤労章
愛知廉三、花房康司、西尾治徳(部
長)、荻原龍一、水野健司、安藤
洋一、高嶋剛、西尾嘉晃、堀部満
晴、水野伸明、樋田旨生、藤田直
基(班長)、加藤昇、加納宏樹、有
賀雅則、安藤博之、小栗秀仁、森
誠治、石川誠、三好宏茂、市川信
義、愛知郁好、阿部敬、土屋美千
代(団員)
功績章

渡邊康弘、加納伸也、足立大輔、
梶田啓介、安藤伸明、大竹一広、
林貴弘、西尾憲章、鈴木貴士、小
栗直己、小沢政樹、猪野勇介、日
比野義彦、伊藤慎一郎、樋口満、
伊藤竜昭、隅田一弘、安江秀充、
林栄一、渡邊和隆、安田清和、成
瀬秀正、安藤崇、加藤一好、樋田
隆、野村武徳、阪下信宏、三宅貴
憲、稲垣政人、加藤崇文、羽柴友
昭(団員)

土岐児童センター



ゆり 小木曾由梨ちゃん (3歳) 土岐町
しんじ 溝口慎二ちゃん (2歳) 釜戸町



各社新商品をPR

1月12、13日の2日間、総合文化センターで「2006みずなみ四季の器見本市」が行われ、各社の新商品などが並べられました。見本市には、瑞浪、恵那の陶磁器工業協同組合に加盟する25社から約4500点が出展され、「みずなみの風」をテーマに各社趣向を凝らした展示方法で各社商品をアピールしていました。出展企業関係者は、「この不景気で同業者も減ってきているが、消極的にならず、攻めの姿勢で商品をPRしていきたい」と話していました。また、会場には昨年陶町で完成した「与左衛門窯」の初窯出し作品も並べられ、商社の目を引いていました。



「快適空間賞」に加藤孝造氏ら

1月10日、新春恒例となった「新春名刺交換互礼会」が関係者ら約120人が出席してミュージアム中仙道で行われました。

互礼会では、商工会議所の野平琢朗会頭が「変化が進む経済の中で、現状維持は後退しているのと同じこと。よい一年にすべく、力を合わせて頑張らなう」とあいさつした後、昨年まちづくりに貢献した個人や団体に贈られる「快適空間賞」の授賞式が行われました。



受賞された個人、団体は次のとおりです。(敬称略) 特別賞

・加藤孝造(芸術文化の向上と普及に貢献され、地域文化功労者表彰を受賞)

・陶町明日に向かって街づくり推進協議会(登り窯「与左衛門窯」築窯)

・猿子村ふれあい祭り実行委員会(土岐町益見地区で、地域住民による手作りイベント「猿子村ふれあい祭り」を開催)・(株)山善製陶所(国際陶磁器フェスティバル美濃05で、陶磁器デザイン部門で金賞を受賞)・明世小学校(3年前からホタルを飼育し、狭間川に放流)

インターハイに4選手が出場

1月22日から北海道の苫小牧市で開催された「第55回全国高校スケート競技選手権大会」開会前の同13日に、中京高校から出場した保母佳紀選手(2年生)、清水亮太選手(同)、糸魚川大志選手(1年生)の3選手、また、同19日には瑞浪高校から出場した光岡繁雄選手(1年生)が市役所を訪れ、高嶋市長に大会での活躍を誓いました。

釜戸町出身で中京高校スケート部の主将を務める保母選手は「タイムはまだまだ全国レベルに及ばないが、全国のランクに食い込めるように頑張ってきた」、光岡選手は「自己ベストを目標に、入賞を目指したい」と、それぞれ大会への意気込みを語ると、高嶋市長は「インターハイに出場することは素晴らしいこと。日頃の練習の成果を発揮できるように頑張ってきてください」と選手を激励しました。



右から中京高校 保母佳紀選手 清水亮太選手 糸魚川大志選手



瑞浪高校から出場した 光岡繁雄選手

「猿子村ふれあいまつり」のご案内

家族そろって、遊びに来てください!

- ・日 時 2月12日(日) 10時~14時
- ・場 所 土岐町益見地区(小雨決行)
- ・内 容 パントマイム、ジャグリング、瑞高コーナー(福祉体験他)、中京高・中京短大コーナー、瑞陵中学校吹奏楽部演奏、小さな音楽会(津軽三味線、オカリナ、コーラス)、茶席、琴演奏、子ども広場(餅つき大会他)
- 問合せ 日比野 ☎67-1885

「インドアカ交流会」を開催

- ・日 時 2月19日(日) 9時~
 - ・場 所 市民体育館
 - ・種 目 女子・混合の部(男子2名、女子2名)
 - ・資 格 市内在住、在勤、市内のチームに在籍
 - ・参加費 1チーム1,000円(当日支払い、保険含む)
 - ・締 切 2月16日(木)
- 申込用紙は体育館及び各コミュニティーセンターにあります。
- 申込・問合せ 市民体育館(スポーツ振興課)
☎68-0747 FAX 68-0748

「走る県政バス(国際メルヘンアニメ映画祭)」参加者募集

- ・期 日 3月18日(土)
- ・集 合 東濃西部総合庁舎 7時50分
- ・行き先 飛騨・世界生活文化センター
- ・内 容 メルヘンアニメコンテスト、国内外の名作アニメの上映など
- ・対 象 県内在住者40人(小中学生は保護者同伴)
- ・参加費 無料(昼食は自己負担)
- ・申込み 往復はがきに住所、年齢、氏名、性別、電話、集合場所を明記し下記まで。
- ・締 切 2月20日(月)必着、申込多数の場合抽選
- 申込・問合せ 〒500-8570 岐阜市藪田2-1-1
県庁文化振興室 ☎058-272-1111 内線2452

「放射線って何だろう?」そんな疑問にお答えします 第7回東濃エネルギーセミナーを開催

- ・日 時 3月4日(土) 13時30分~15時30分
- ・場 所 総合文化センター 3階 講堂
- ・演 題 「~やさしく解説、良く分かる!~
くらしの中の放射線」
- ・講 師 阿部 道子 氏
放射線医学総合研究所 名誉研究員
- ・入場料 無料
- 問合せ 東濃地科学センター 地域交流課
☎0120-333-112(フリーダイヤル)

「経営革新」講演会のご案内

- 「ゴキブリ殺虫剤」から「育毛剤」まで、ヒット商品を次々と開発している超高収益企業の秘訣は、元気で生き生きと人が働く「日本一の知恵工場」にあった。会長がその秘訣を明かします。(入場無料)
- ・日 時 2月6日(月) 14時~
 - ・場 所 瑞浪商工会議所 2階ホール
 - ・演 題 「平凡なことをやり続けて日本一を目指す」
~超元気な町工場の底力、その秘訣~
 - ・講 師 ㈱タニサケ取締役会長 松岡 浩 氏
 - ・申込み 電話またはFAXでお申し込みください。
申込・問合せ 瑞浪商工会議所 ☎67-2222
FAX 67-2230

東濃厚生病院助産師・看護師募集

- ・募集人員 助産師(若干名)看護師(十数名)
- ・資 格 それぞれ助産師・看護師資格を有する方
- ・給 与 厚生連規定による(資格・経験年数等)
- ・応募方法 履歴書持参により随時面接(事前に電話)
- 申込・問合せ 東濃厚生病院 ☎68-4111
(担当 総務課 平井)

がんの緩和医療とホスピスの学習会

- ・日 時 2月25日(土) 14時30分~
- ・場 所 まなびパークたじみ(7F多目的ホール)
- ・テーマ 「県立多治見病院での緩和ケアの展望と展開」
- ・講 師 県立多治見病院長 舟橋啓臣 氏他
- ・定 員 200人(定員になり次第締め切り)
- ・参加費 無料
- ・申込み 往復はがきに「15回学習会」と明記の上、住所・氏名・年齢・職業・電話を記載し、2月18日(土)までに下記まで。
- 申込・問合せ 〒507-0901 多治見市笠原町1104-4
東濃ホスピス研究会事務局(永江) ☎43-3923

市税前納報奨金制度を廃止します

これまで市・県民税及び固定資産税・都市計画税を第1期の納期限までに一括納付された場合、税と差引きして前納報奨金をお支払いしていましたが、行政改革の一環として、また税の公平な負担を図るためこの制度を平成18年度から廃止します。

現在、口座振替で全期前納されている方には個別に通知をしますので、期別納税への切替を希望されるときは変更届に必要な事項をご記入のうえお早めにご返送ください。

なお、従前どおり全期前納することもできます。

問合せ 税務課 ☎内線120

相談コーナー

(2月分)

ハートピア(市民福祉センター)相談室

- 行政相談 市民課 ☎内線105
 日時... 2月13日(月) 10時~15時
 人権・法律相談 市民課 ☎内線105
 日時... 2月16日(木) 10時~15時
 結婚相談 市民課 ☎内線105
 日時... 2月1日(水)・8日(水)・26日(日)
 10時~16時
 心配ごと相談 社会福祉協議会 ☎68-4148
 日時... 毎週月曜日 10時~15時
 高齢者・障害者権利擁護相談
 東濃成年後見センター ☎22-6248
 日時... 2月9日(木) 13時30分~16時

市役所 1階市民相談室

- 身体障害者相談 社会福祉課 ☎内線160
 日時... 2月6日(月) 9時~12時
 住宅修繕相談 都市計画課 ☎内線247
 日時... 2月21日(火) 10時~15時
 移動家庭児童相談 社会福祉課 ☎内線102
 ・陶児童館 2月1日(水) 10時~12時
 ・子育て支援センター(稲津保育園内)
 2月1日(水) 13時30分~15時30分
 ・樽上児童センター(ハートピア内)
 2月8日(水) 10時~12時
 ・子育て支援センター(みどり保育園内)
 2月8日(水) 13時30分~15時30分

勤労青少年ホーム

- 母子相談 こぶし相談室 ☎68-9811
 日時... 2月7日(火) 9時~15時
 (相談日以外は社会福祉課☎内線102)
 不登校を考える親の会 適応教室 ☎68-9811
 日時... 2月8日(水) 19時~21時

共同福祉施設(サンライズ)

- 教育相談 ☎67-3338
 日時... 毎週火・金曜日 13時~17時
 (相談日以外は学校教育課 ☎内線488)

今月の納期(お支払いは便利な口座振替で)

- | | | |
|-------------|-----|----------|
| 市県民税(特別徴収) | 1月分 | 2月10日(金) |
| 固定資産税 | 4期分 | 2月28日(火) |
| 国民健康保険料 | 2月分 | 2月28日(火) |
| 介護保険料 | 2月分 | 2月28日(火) |
| 保育料 | 2月分 | 2月28日(火) |
| 水道料金・下水道使用料 | 1月分 | 2月28日(火) |
| 市営住宅使用料 | 2月分 | 2月28日(火) |
| 下水道受益者負担金 | 後期分 | 2月28日(火) |

斎場のお休み 市民課 ☎内線105

2月5日(日)・11日(土)・17日(金)・23日(木)
 ・28日(火)

「子育て支援センター」からのお知らせ

- 愛モア**(みどり保育園内 ☎66-1325)
 ・2月10日(金): 0歳児親子ふれあい体操
 (首がすわった位~1歳誕生日位)
 ・2月21日(火): 2歳児親子遊び
 ・2月22日(水): 1歳児親子遊び
おんぶにだっこ(稲津保育園内 ☎66-1064)
 ・2月22日(水): 0歳児親子ふれあい体操
 (首がすわった位~1歳誕生日位)
 *上記いずれも10時開催で、親子ふれあい体操はバスタオルなど敷物を持参してください。
 *親子遊びは事前に申し込みをしてください。
幼児虐待通報電話 ☎66-1325
育児についての不安や悩み事は「愛モア」「おんぶにだっこ」にご相談ください。

献血&骨髄ドナー登録会

期 日	場 所	時 間
2月20日(月)	市役所	10時~16時

最近、岐阜県内では、献血をしていただける方が減少しており、医療に支障を来すおそれがある状況です。献血された血液は、県内の医療機関で病気がケガで苦しむ人を救っています。安全な血液製剤を、必要なときにいつでも使えるようにするには、絶えずどなたかの協力が必要です。皆さんの温かいご協力をお願いします。

- *採血後は約5~10分くらいの休憩を取るだけで普段と同じ生活をしていただいて差し支えありません。
 *同会場で瑞浪桔梗ライオンズクラブ主催の骨髄ドナー登録会も行います。皆さんの温かいご協力をお願いします。

問合せ 保健センター ☎67-2700

市営住宅入居者募集

管財課
☎内線324

団地名	所在地	形式	構造	募集数	家賃	敷金
名 滝	土岐町	2DK	簡2	1	よって決まります。 規模・構造などでの収入・住居の 入居される方すべ	家賃の3カ月分
		3DK	簡2	1		
上記以外の団地の入居者募集は行っていません。 応募資格 市内に住所また勤務地があり、かつ、市税を滞納していない方 現に同居または同居しようとする親族があり、世帯を構成する方(印につきましては、高齢者(50歳以上)・身体障害者の方、単身で入居できる場合があります。) 現に住宅に困窮し、収入基準に適合する方 応募期間 2月1日(水)~2月7日(火) お問い合わせには、平成16年分、平成17年分の所得の分かる書類をご用意ください。						

健康だいすき

ヘルスインフォメーション 保健センター ☎67-2700

🌿三種混合（百日咳・ジフテリア・破傷風） 期追加予防接種

<対象者> 期初回3回接種終了後、1年以上経過している7歳半(90ヵ月)未満の児
百日咳にかかった児は、申し込み前に必ず保健センターにご連絡ください。

<期間> 3月1日(水)～3月31日(金)までの各医療機関の指定する日時

<料金> 無料

<実施方法> 2月21日(火)までに申し込みはがきを保健センターへ提出してください。
(はがきは、予防接種のしおりとじてあります。)
2月28日(火)以降に希望した医療機関へ直接電話で日時を予約してください。
予約票と母子健康手帳を持参し、予約した医療機関で接種してください。
申し込まれた医療機関を変更することはできません。

<予防接種指定医療機関>

医療機関名	電話	受入れ条件
東濃厚生病院	68-4111	月・水・木 14:00
高村耳鼻咽喉科	67-1187	土 14:30～15:00
瑞浪病院	67-1221	月・水 12:00 / 火・金 17:00
セオ医院	68-2733	月～土 12:00～12:30
佐々木外科医院	68-2817	月・火・木・金 13:00～16:00
宮川クリニック	68-2959	月・火・水・金 11:30～12:30 15:30～16:30 木・土 11:30～12:30
岩島医院	68-6116	月・水・金 12:00～12:30
明生クリニック	68-0068	火・木 15:30～16:00
とよだ小児科クリニック	66-2250	月・火・木・金 15:00～15:30
タルミ医院	67-1732	火・水・金 14:00～15:00
嶋崎内科医院	67-2363	第1・4月 14:00～15:00
勝股医院	68-8896	月・火・木・金 12:00～13:00
わだ内科・外科クリニック	68-3177	月・火・木・金 15:30～16:00
広瀬クリニック	66-2112	月・火・木・金 15:30～16:00
玉田医院	69-2005	火・金 14:00～16:00
西尾医院	65-2701	月 15:00～16:00
塚田婦産科医院	63-2002	火・金 14:00～15:00
大湫病院	63-2231	月～金 13:00～16:30

🌿麻しん・風しん予防接種

<対象者> 平成17年2月生まれ
(単独ワクチン接種を希望の方のみ)

* 満7歳半(90ヵ月)未満でまだ接種していない児を含む。ただし、すでにかかったことのある児は除く。

<接種方法> 2月24日(金)までに、申込みハガキを保健センターまで提出してください。
3月1日(水)以降に希望した医療機関に電話予約をし、接種してください。

* 麻しんと風しんの予防接種は麻しんを優先し、4週間以上あけてから風しんを接種してください。

* 麻しん・風しん混合ワクチン接種については、3月1日号に掲載します。

🌿歯科休日在宅当番医

診療時間：9時～15時

期日	在宅当番医院	電話番号
2月11日(土)	中垣小児歯科医院	67-1688

受診の際は、当日電話予約が必要です。

🌿乳幼児健診・相談・歯みがき教室

<場所 = 保健センター - 料金 = 無料>

健診・相談名	実施日	時間	対象者	持ち物
1歳児すくすく教室	2月23日(木)	9時50分～10時受付 (終了は11時30分)	平成17年2月生まれ	母子健康手帳 お茶
3歳児健康診査 健診終了後希望者に 歯みがき教室を実施します	2月17日(金)	12時30分開始	平成15年2月1日～ 2月14日生まれ	母子健康手帳・早朝尿(50cc) 問診票及びアンケート 歯ブラシ・コップ・タオル 保護者の歯科健診等 同時に実施します
	2月24日(金)		平成15年2月15日～ 2月28日生まれ	
3歳6ヵ月児歯みがき教室	2月16日(木)	9時～11時	平成14年8月生まれ	母子健康手帳 歯ブラシ・コップ 汚れてもいい服装で おいでください
4歳児歯みがき教室	2月20日(月)		平成14年2月生まれ	
4歳6ヵ月児歯みがき教室			平成13年8月生まれ	
6歳白歯ムシ歯予防教室	2月21日(火)	15時開始	平成12年2月生まれ	母子健康手帳 コップ・タオル

広報みずなみは、瑞浪市ホームページでご覧になれます。

PRINTED WITH ISOYINK! 環境にやさしい古紙100%の再生紙と大豆インキを使用しています